



稲美町立図書館 カレンダー



10月 かなづき 神無月

開館時間 9:00~18:00

ホームページアドレス
<http://www.inami-library.jp>

日	月	火	水	木	金	土
 <p>11月25日(木) 歴史講座 「東播磨の伝説(3)」受講者募集! (10月1日受付開始! 概要は裏面をご覧ください)</p>					1	2
3	4	5 資料整理日	6	7	8【寒露】 	9 としよかん えほん会 14時30分~ 和室
10	11	12	13	14	15	16 おはなしかい (スプーンおばさん) 14時30分~ 和室
17	18	19	20 としよかん よちよちえほん会 11時~ 研修室3	21	22	23【霜降】 
24	25	26	27 	28	29	30
31【ハロウィン】 	<p>2021・第74回 読書週間 最後の頁を閉じた 違う私が出た </p>					

印は休館日

※寒露(かんろ): 初秋にかけて野草に宿る冷たい露のこと。
霜降(そうこう): 霜が降りることが多くなるころ。

ご存じですか? 「読書週間」ふくろうマークの由来

その昔、ギリシャ神話の世界で「ふくろう」は、学問・技芸・知恵を司る美貌の女神アテナの使者であり、また、代表的なポリスで文化の中心地アテナイ(アテネ)の聖鳥でもありました。古代のギリシャ人たちは「ふくろう」を知恵の象徴として大切にしていたといいます。

そのようないわれから、読書推進運動協議会では、森の奥ふかく静かに瞑想にふける「ふくろう」の姿こそ読書週間にふさわしいと考え、シンボルとして使用しています。

(「公益社団法人 読書推進運動協議会HP」参照)

歴史講座 受講者募集！



- 【日時】 11月25日(木) 13:30～15:30
- 【場所】 いなみ文化の森 ふれあい交流館 2階ホール
- 【テーマ】 「東播磨の伝説(3)」
- 【講師】 船越 哲也 氏
- 【受講料】 100円 ※講座当日にお持ちください。
- 【定員】 20名 ※定員に達し次第、募集を終了します。
- 【申込方法】 10月1日(金)から受付を開始します。
図書館窓口もしくはファックスでお申し込みください。
- 【注意事項】
 - ・体調不良の人は参加できません。
 - ・感染症対策にご協力をお願いします。

詳細は10月1日以降にHPまたは館内のチラシをご覧ください。

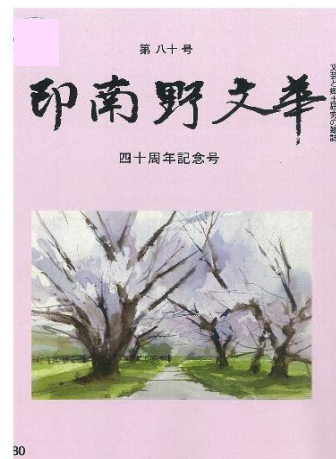
・歴史講座にちなみ、郷土に関する歴史の本についてご紹介します！・

『印南野文華』 印南野半どんの会

(請求記号 Z-Iほか)

郷土研究のほかにも、随筆や小説、短歌などが掲載され、地域文化の振興に寄与することを目的に発行されています。

稲美町の土地や文化について、興味のある人はぜひご覧いただきたい一冊です。



『播磨学紀要』 播磨学研究所

(請求記号 K429-ハ)

播磨にゆかりの歴史研究に関する論文や、史料紹介が掲載されています。

最新・第二十五号では、「播磨国風土記」についても取り上げられています。

